

洛水中学校区 小中一貫教育校創設協議会だより

第2号
令和7年6月発行

※横大路・納所の地域とPTAの代表者及び校長で組織する「創設協議会」が発行

第2回「小中一貫教育校創設協議会」を開催

5月21日に「洛水中学校区小中一貫教育校創設協議会」の第2回会議を洛水中学校で開催しました。会議では、校舎等整備の基本計画の策定に係るワークショップの進め方や区画整理事業等の進捗などについて説明がありました。



今年度も本たよりにおいて地域のみなさまへ創設に向けた取組の進捗をお知らせします。ご理解・ご協力いただきますよう、お願ひいたします。

◆校舎等整備基本計画の策定に向けた取組がスタートしました

- 校舎等整備について、教育委員会から以下のとおり説明がありました。
 - ・ 令和13年度開校予定の施設一体型小中一貫教育校の創設に向けて、小学1年生から中学3年生までの9学年すべての子どもたちが共に学ぶことができる校舎を洛水中学校敷地に整備します。既存校舎の改修とともに必要な施設の増築を行います。
 - ・ 令和7年度に基本計画を策定し、令和8年度以降設計を進めていきます。基本計画の策定に際して、地域や保護者の思いを伺い、過程を共有しながら進めるため、ワークショップを開催（全4回）します。

第1回（5月）ワークショップ 法令上の制約事項や諸条件等の確認・共有

第2回（7月）ワークショップ 「校舎配置」案の検討

第3回（9月）ワークショップ 「教室配置と外観デザイン」案の検討

第4回（11月）ワークショップ 「基本計画」案の検討と全体まとめ

※ ワークショップには、創設協議会委員が参加することとし、5月29日に第1回ワークショップが行われました（裏面をご覧ください）。

- オブザーバーとして、教育委員会とともに建設局（南部区画整理事務所）も参加され、区画整理事業等について、通学安全の確保に向けて関係機関と連携し進めていきたい、と説明がありました。
- なお、保護者に関わりが深い事項を検討する「PTA代表者会」を今年度から開催していくことを共有しています。

ご意見やご質問などがありましたら、各学校までお寄せください。



横大路小 TEL : 601-0356 FAX : 601-0384 e-mail : yokooji-s@edu.city.kyoto.jp

納所小 TEL : 631-2032 FAX : 631-7201 e-mail : nouso-s@edu.city.kyoto.jp

洛水中 TEL : 602-3261 FAX : 602-3262 e-mail : rakusui-c@edu.city.kyoto.jp

校舎等整備の基本計画策定に係る第1回ワークショップを開催 (洛水中学校 図書室にて)

- 5月29日、創設協議会委員に京都市の担当者等も加わりワークショップが開催されました。
- デロイトトーマツP R S株式会社（基本計画策定業務受託者）のスタッフが進行役となり、はじめに①「校舎等整備の概要の説明」を受け、その後、地域や学校の枠を超えた3つの班で②「グループワークによる意見交流」を行いました。



[グループワークの様子]

① 校舎等整備の概要の説明

- ・洛水中学校は平成2年に竣工した学校であり、この春36年目を迎える今後も改修工事を行うことで長く使うことができる建物です。既存建物の機能向上を図りながら、不足する教室などを増築校舎で補うことを考えていきます。
- ・基本計画では、増築校舎の配置、既存校舎との関係、様々な空間の配置と大きさ、建物のデザインなどを決めていきます。

② グループワークによる意見交流

- ・各班では、「小中一貫教育校創設に向けて期待すること、心配していること」について、各自の想いやイメージを描き、意見を出し合い、活発に意見交流を行いました。
- ・最後に、各班の代表者が話し合いの内容を発表し、全員で意見等を共有しました。



[発表の様子]

＜発表で出された主な意見等を紹介します！＞

◆新しい小中一貫教育校への期待

進路保障・学力保障につながらないといけない／
素晴らしい先生に来てほしい／1～9年生までが学ぶ学校に期待

◆校舎整備に求めるもの

明るさ／木のぬくもり／駐車スペース／地域も利用できる場所／様々な個室／
天然芝／屋内プール／植樹による日陰／セキュリティ機能／避難所機能

◆まちづくり

両地域が交流し活性化／人が増えること・まちの活性化を期待／
横大路・納所が力を合わせたい

◆通学その他

通学が心配（通学路の整備・市バスの利用）／下校時にバスを待つスペース／
仮設校舎の冷暖房

※法令や技術的問題、予算等の制約があり、全ての意見が実現されるわけではありませんが、
今後も様々な視点から検討します。

- 第2回以降、策定業務受託者から示される校舎配置案や外観デザイン案などの検討を進めています。